

うしくでびっくり!

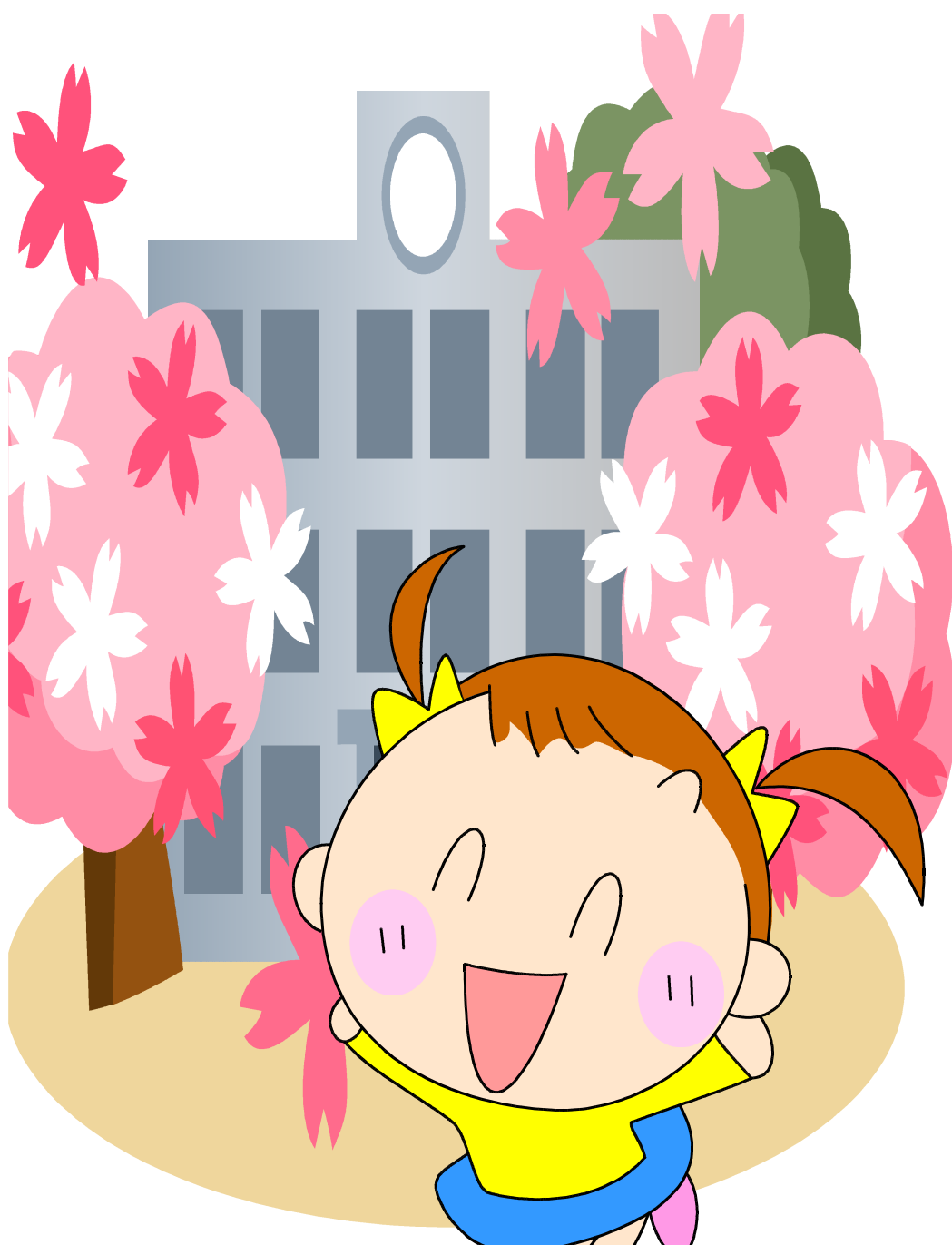
No.35

せきやどじょうのまき

おくの地区社協
さく いいだ あきお



なっちゃんは、おくの
の しょうがくせい。



あるひのこと。なっちゃん
は、まえにしらべた
だいかんしょが、きにな
った。どうして、せきや
どはんなのかな？

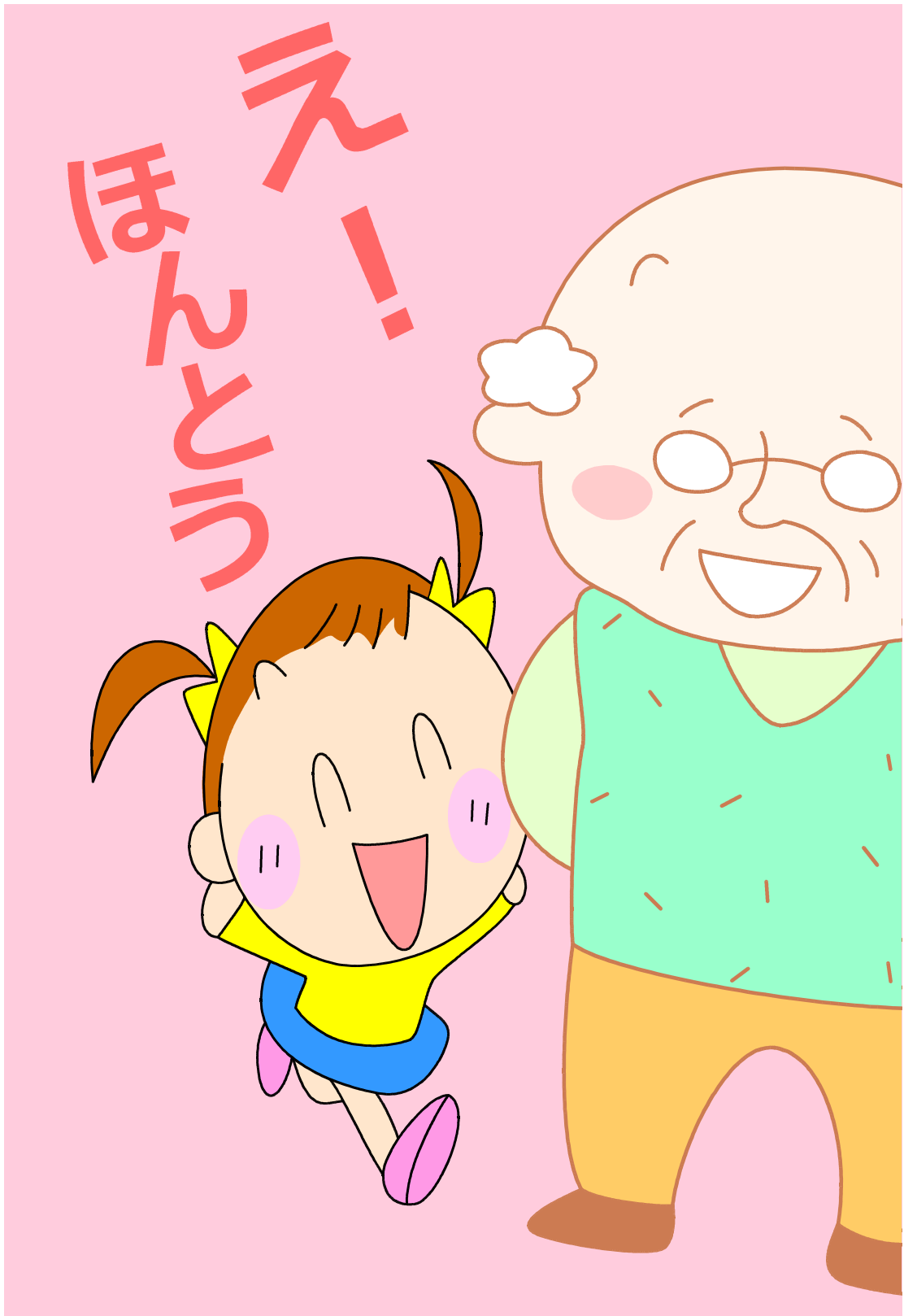
わ
か
ら
な
い
よ



こまったなっちゃん、
ものをよくしっている
おじいちゃんに きいて
みた。

すると

「だいかんしょ、ん～、
せきやどはんね。たしか
おくのは、せきやどはん
のとびちだときいている
が・・・。くわしいこと
は、ながぬまさんにきい
てみるか。



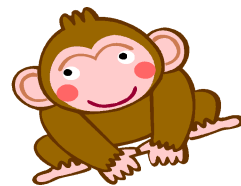


さっそく、ながぬまさんのいえに　いって、きいてみた。すると、

「たしかにせきやどはんのとびちなんだ。じゃーいっしょにせきやどじょうにいてみるか？」

こうして、3にんでいくことになった。

あれあれ、これはおもしろそうと、なぜなぜくんが、もりからあそびにきたよ。どこかな？



なっちゃんたち3にん
は、けんおうどうをつか
って、せきやどじょうに
むかった。すると、ふじ
さんが、くつきりみえた。



きれいだ！



おっと！せきやどじょうが、みえてきたぞ。

(ちからのあるはなが、こんなところにあっただ！)



わくわく
どきどき



あ！あつた。せきやど
じょうだ。



これが、ゆうめいな御
三階櫓さんがいやぐらか・・・。
御三階櫓ごさんがいやぐらって、な
に？！

1671ねんに、だい12
だい **はんしゅ**久世^{くぜ}広之^{ひろゆき}が、
たいふうでこわれた天守閣^{てんしゅかく}を
江戸城^{えどじょう}の富士見櫓^{ふじみやぐら}をまねてつ
くったんだよ。



(富士見櫓)
^{ふじみやぐら}

(御三階櫓)
^{ごさんがいやぐら}

また、えどのなかごろ久世^{くぜ}
広之^{ひろゆき}は、老中^{らうちゅう}として伊達騒動^{だてそうどう}
を裁断^{さいだん} (ぜんあくを はんだんしてきめること)
したんだ。**びっくり!**

ご　さ　ん　が　い　や　ぐ　ら
御三階櫓のわきに　み
たことのあるやまが・・
・　○



つくばさんだ
びっくり！



りっぱなもんがあった。
なかに はいっていくと・
・・。



はくぶつかんになっていた。
れきしボランティアのかた
に1かいから、あんないして
もらった。

みずづか (水塚)。おもやのたかさからつちをもりあげたところにくらをたてた。これをいう。



どうして、こんなたてものをつくったの？

このころは、たいふうやお
おあめで、かわが、よくはん
らんしたんだ。そこで、ひな
んするばしょみずづかをつく
ったんだ。かわちまちでは、
みずやとよんでいるよ。

おくのちくでも、おのがわ
やおつとがわが、はんらんし
たんだ。そこで、おおわだぜ
きをつ
くったり
りして
たいへ
んくろ
うした
んだよ。



江戸時代になって徳川家康^{とくがわいえやす}
は、とねがわのはんらんをふ
せぐためにとねがわをひがし
がわにうつすことにしたんだ。
したのちずのようにね。



なんでも、あかぼりがわは、
 とちがたかく、そこが、かた
 いっちだったのので、ほるのが
 たいへんだったそうさ。でも、
 みんながんばって、みずをな
 がすことができたんだって・

・・。

すごーい

○のところをかくだいすると



うえのずのようにせきやどじょうをまわりこむようにして、えどがわにはいりえどにむかったんだ。

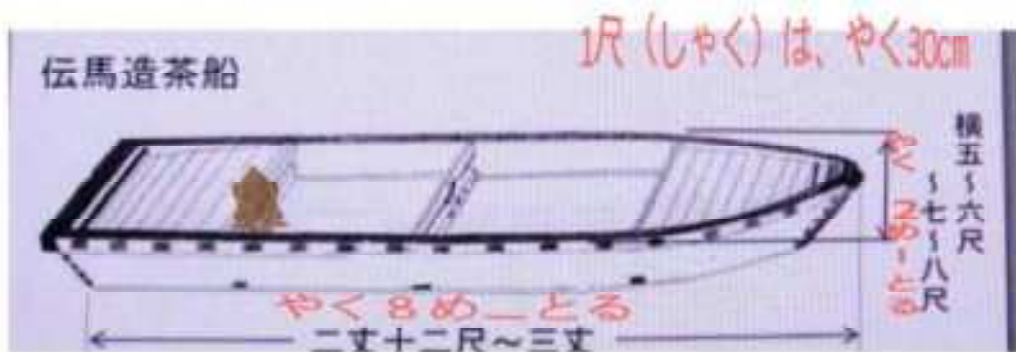
こうして、すいがいをへらすことができるようになったんだ。

でも、かわは、わるいことばかりではなかったんだ。たいせつなはたらきもしてたんだよ。おくのちくからせきやどまでふねでねんぐ・まき・すみなどをはこんだんだ。つぎのずのようにね。



しかし、**おのがわ**や**おっと**
がわは、せまくてあさいかわ
だったんだ。そこで、とうじ
ょうしたのが、

でんまつくりちやぶね



そこがたいらで、はばもせま
いこぶねだ。このふねで、**い**
さつへ。**いさつ**から、**たかせ**
ぶねにのせかえて**せきや**どま
で はこんだんだ。

たかせぶねって、どんなふ
ね？

てんじされていたたかせぶ
ねは、こんなふねだよ。ほん
とうのおおきさ
より、だいぶち
いさくなってい
るよ。

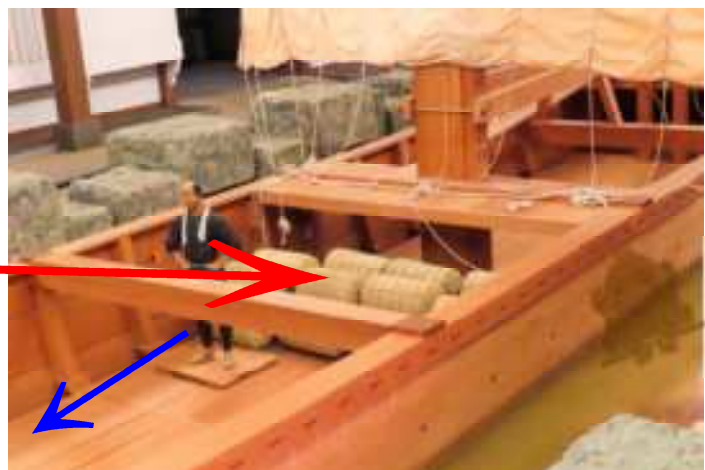
※ここでもんだ
い？ こめだわらをたてに
のせた！

そのとおり。

ちがうよ。

よこにつ
むんだよ。
どうして
か、わかる

かな？！（たてにつむと さゆうにゆれて、てん
ぷくしてしまうからなんだよ）



ところで、どうしてふねではこんだの？

そのわけは、これだ！



※ したのひょうは、はこぶちからくらべだ。

はこぶちからくらべ

江戸時代の輸送力

江戸時代の輸送力	
たかせふね 利根川高瀬船	200～1200ひょう 200～1200俵
軽下船 でんまづくりちやふね 伝馬造茶船・小鴨飼船	240～480俵 25俵 25ひょう
馬 うま	2俵 (1駄) 2ひょう
人 ひと	1俵 1ひょう

たくさん、はこべるんだ。お
つとがわのおおわだがしから
でんまづくりちやふねで、こ
めやく 25 ひょうをはこぶこ
とが、できたんだよ。

そしていさつで、たかせぶ
ねにのせると、こめ 200 ひょう
～ 1200 ひょうも はこべたんだ
よ。みとはんのたかせぶねは、
こめ 1300 ひょうも はこべたら
しいよ。

びっくり!



このい
ろは、な
にかぬっ
たの？

じつは、**き**のまんなかをつ
かったんだよ。まわりよりあ
ぶらぶんがあるから**みず**をは
じくらしいんだ。このぶぶん



せきやどはんをしらべてみた。

関宿藩の起こりは、1590(天正18)年に徳川家康が関東入国の際、異父弟の松平康元に2万石を与え関宿城主としたことに始まります。

関宿藩は、東北諸大名に対する備えや関宿関所(水番所)の管理等から重要視され、幕府は小笠原氏、牧野氏、板倉氏など有力な譜代大名を配してきました。なかでも久世氏の治世が最も長く、幕末まで9人の藩主を数え、老中をはじめとする幕府の要職を歴任し、幕政に深くかかわりました。

幕末動乱期にあって、関宿藩でも勤王、佐幕兩派の対立が激化し、主君争奪や藩士の脱藩などに揺れました。

1869(明治2)年の版籍奉還を経て、1871(明治4)年の廃藩置県により関宿県が置かれ、関宿藩は廃止されました。

りょうちは、したのずのとおりだ。



○ふきんを おおきくしてみると
いまの**おくのちく**とほぼお
なじかたちだ。



いまの**おくのちく**のかたち

おくのにあったまいかんしょ



が、これだ。
なか
は、こ
うなっ
ている
よ。

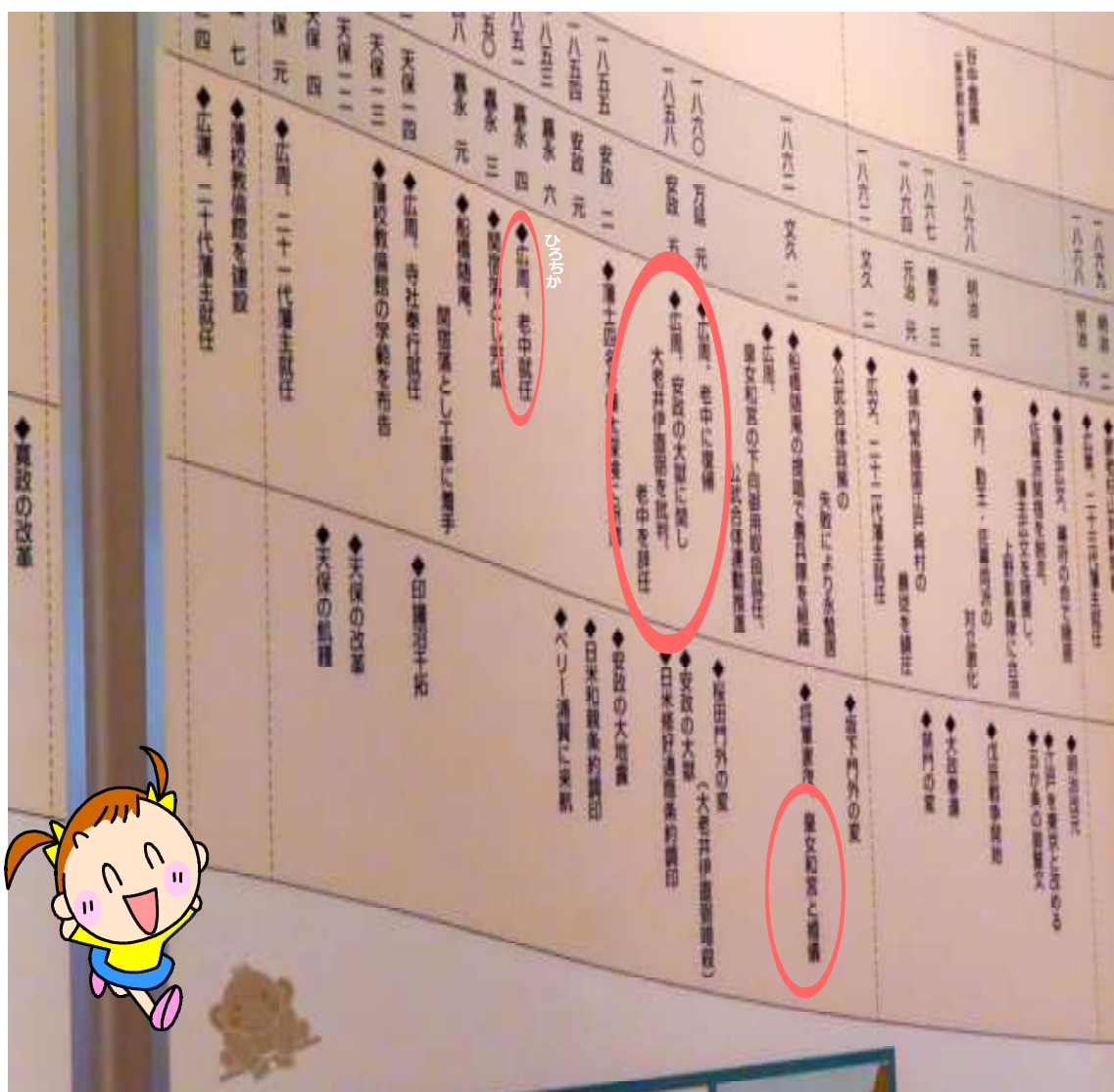
(おおしょうや)
せきやどりようまいかんしょ



つぎのページの
ねんぴょうに
ある久世広周お
てうえのきがあ
るんだ。ここに
ある。このきだ。

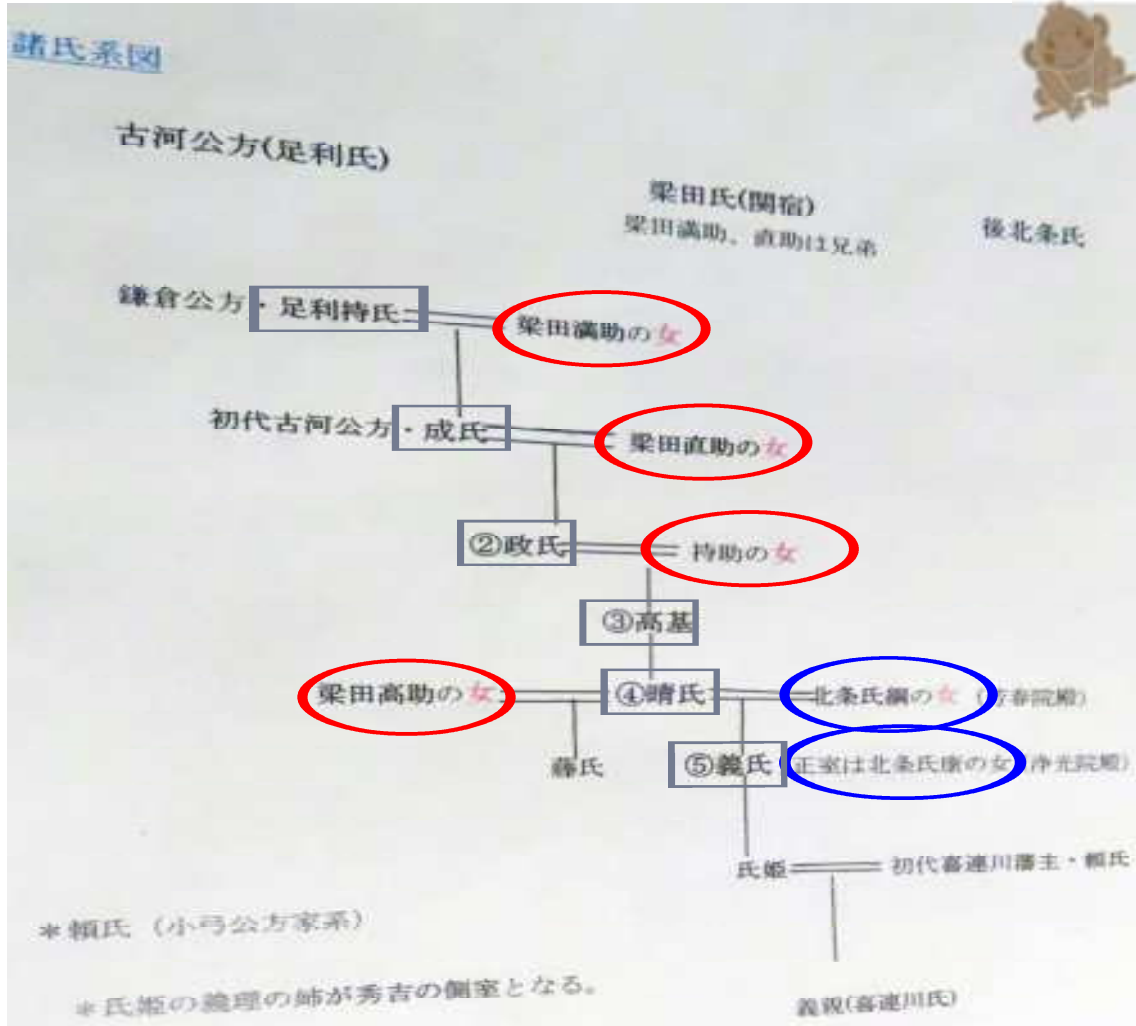


えどころき、
久世広周は、井
伊大老をひはんし老中をやめ
た。井伊大老なきあと、老中
にふつきし幕末に安藤信正と
協力して、徳川家茂のつまに
皇女和宮をむかえることにち
からをそそいだ。

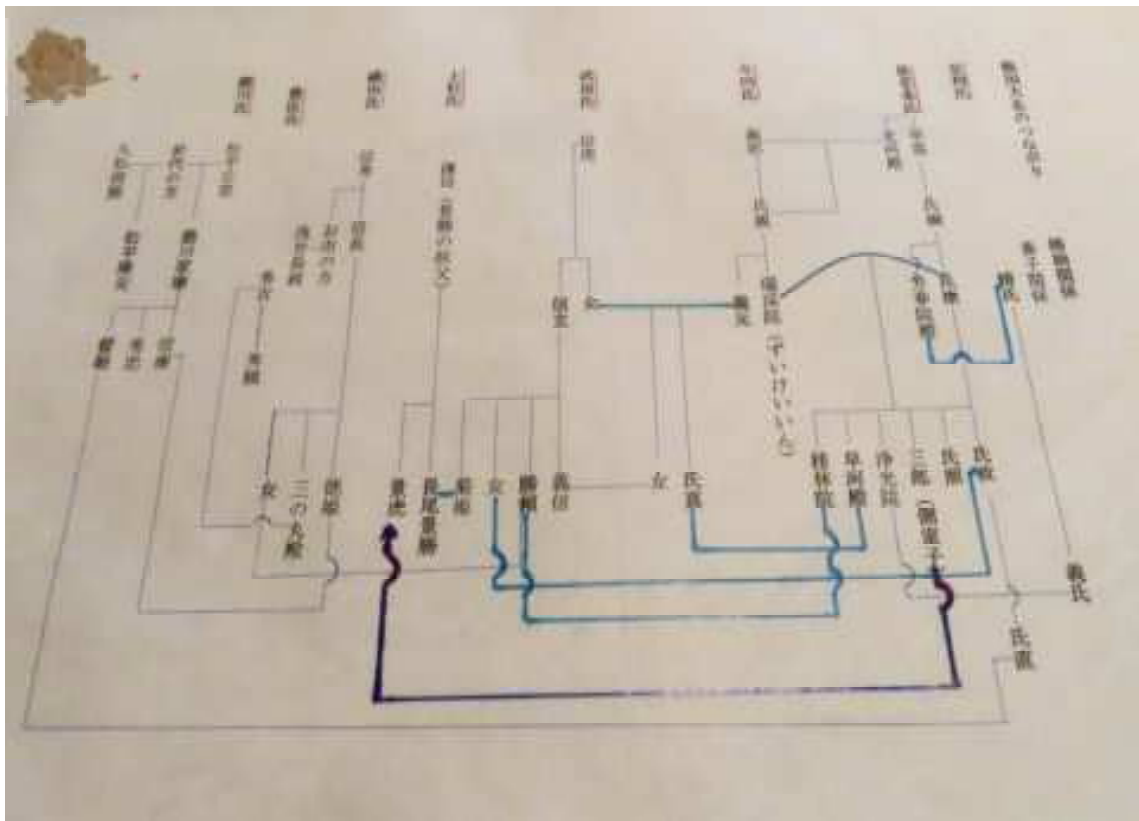


びっくり!

関宿城の戦国時代。



梁田氏は、足利氏の家来で、関宿城をつくった。利根川の水運をいかしてつよいちからをもっていた。そして、北条氏や足利氏と結婚で、ふかくむすびついていたんだ。それだけでなく上杉謙信ともつながっていたんだ。



やな だ し けつ こん せん
梁田氏だけでなく 結婚が、戦
国大名をつないでいたんだ。
ちからのたたかいばかりでは
なかったんだ。

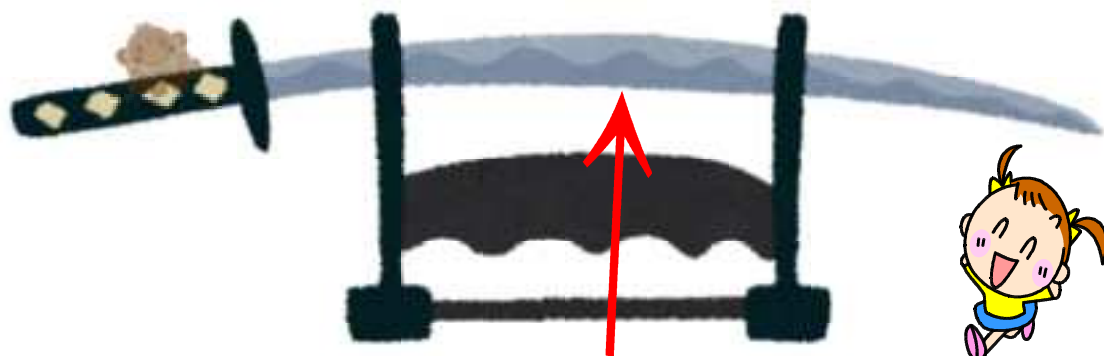
びっくり!

そうだったのか。

や な だ し あ し か が し ほ う じ よ う し
梁田氏は、足利氏・北条氏・
う え す ぎ け ん し ん
上杉謙信などのあいだで、くろ
う した せ き や ど が つ せん
うした（関宿合戦）。しかし、北
じ よ う し
条氏にせめられ1574ねんか
い じ よ う ほ う じ よ う し
いじょう。1590ねん北条氏
が、と よ と み ひ で よ し
豊臣秀吉によってうたれる
まで しはいかにはいった。

おなじころ、**おくのちく**とそ
のまわりでは、くのじょう・お
さ か じ よ う が ら く じ よ う お だ
さかじょうがらくじょう。小田
し さ た け し
氏は佐竹氏にせめられほろび、
お か み し た が や し
岡見氏は多賀谷氏にせめられ、
と き し
土岐氏のえんぐんむなしくほろ
びた。その多賀谷氏ものちに改易
となった。さいごまでのこった
と き し と よ と み ぐ ん ほ う じ よ う し
土岐氏も豊臣軍にせめられ北条氏
とうんめいをともにしたんだ。

しりょうかんの2Fには、
かたながあった。



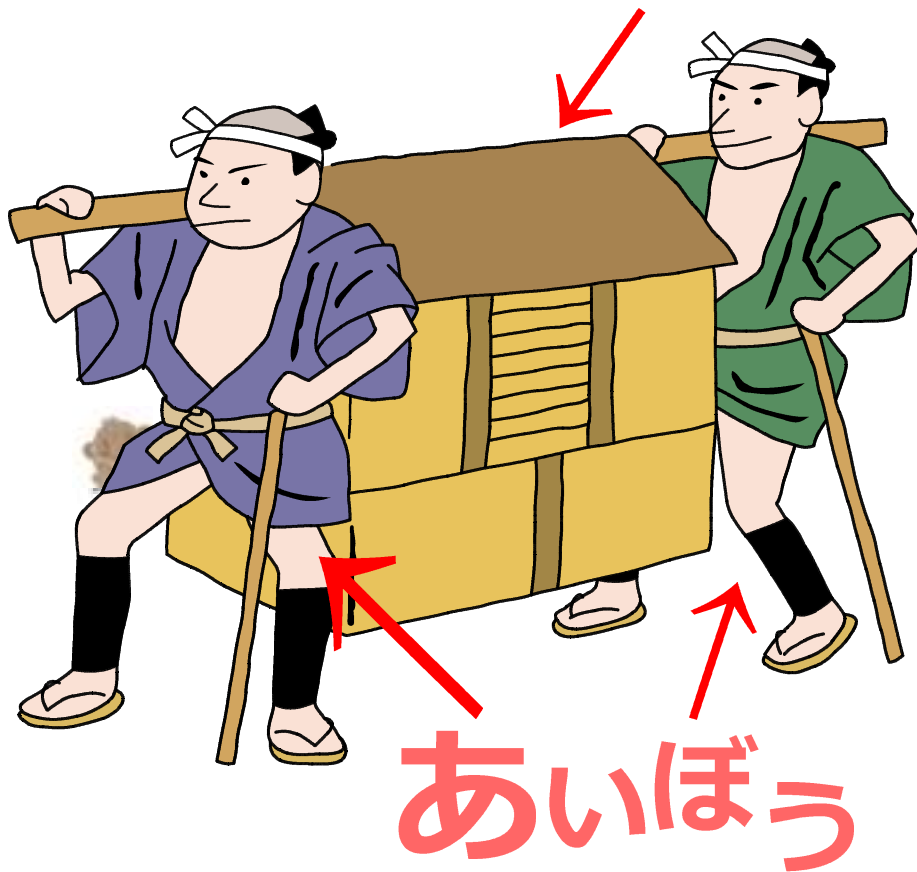
このぶぶんを**そり**という。
いまでもこの**ことば**がのこっ
ているよ。なんだかわかるか
な？

※こたえは、**そりがあわない**
の**そり**だ。

かたなは、1ぽん1ぽんぜんぶ**そり**がちがうので、
さやもそれにあわせてつくるんだって。

びっくり！

かごもあったよ。これだ。



みなさんは「^{あい ぼう}相棒」ってしている？

じつはね、「^{あい ぼう}相棒」で、かごをいっしょにかつぐあいて（なかま）をいうんだよ。

びっくり！

そのほか ここには、
「せきやどはんのしせき」



「めいじじだいのふね」



のてんじなどがあつた。

関宿城は、梁田氏がつくり、
戦国のよをへて関宿藩ができた。

おくのちくは、そのとびちになつた。久野町には、その代官所
がおおしょうやにおかれ、た・
はたをちょうさしたり、ねんぐ
をきめたりしたんだ。ねんぐは、
おのがわやおつとがわをふねで、
関宿まではこんだんだ。

関宿城をたずねて奥野地区と
のかかわりが、よくわかった。
きて よかった。

さて、こんどは、なにをしら
べようかな？

あれあれ？「すごーくたのしかった」と なぜなぜ
くん。つぎのひみつをもとめてスキップしながらか
えっていった。

またね